片口形土器（重要文化財）とそのミニチュア土器

企画展

イミテーション・ワールド

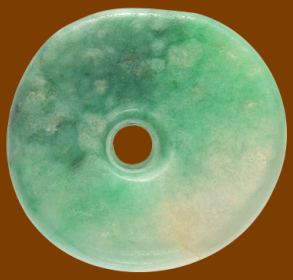
令和3年1月23日(土)~5月30日(日)

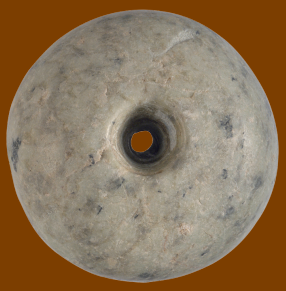
会　　場　三内丸山遺跡センター企画展示室
観覧時間　常設展に準ずる
休 館 日　毎月第４月曜日
　　1月25日（月）/ 2月22日（月）
　　3月22日（月）/ 4月26日（月）/ 5月24日（月）
観 覧 料　無料（入館料が必要です）

主催：三内丸山遺跡センター

縄文 JOMON JAPAN

素材を変えて作る


ヒスイ製


滑石製

軽石製

土製

イミテーション・ワールド

イミテーションとは「模倣、まね」という意味です。何かを模倣することは、どの時代や地域でもみられる人間の行為であり、三内丸山遺跡の出土品にも何かをまねて作ったと考えられるものがみられます。代表的なものがミニチュア土器で、実用品の土器や木の器などを極端に小さく作っています。また、同じ形の道具を、素材を変えて作ったものもあります。

これらは、縄文時代に、さまざまなまつりなどが行われたと考えられる「盛土」から多く出土するため、当時の人々の心に深く関わるものと考えられます。

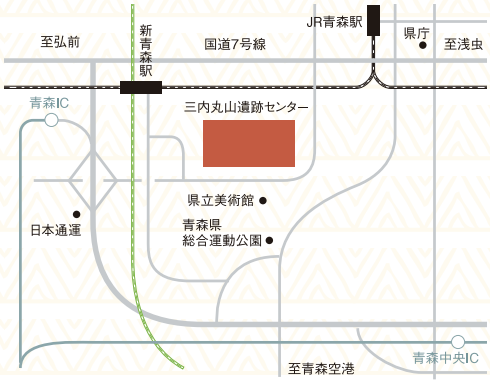
この企画展では、三内丸山遺跡から出土した、まつりの道具から、縄文時代の精神世界を紹介します。新型コロナウイルス感染拡大防止策をとって開催しますので、ぜひご覧ください。

展示構成

はじめに
第1章　大小の関係
第2章　凹凸の関係
第3章　素材の変化
第4章　模写・借用
おわりに
トピック展示

第１章　石棒と棒状土製品

第３章　土冠・石冠



お問い合わせ
三内丸山遺跡センター
TEL 017-766-8282
〒038-0031 青森市三内字丸山305

縄文 JOMON JAPAN

企画展関連イベント
★さんまる縄文体験のお知らせ

1/30(土)　土偶をつくろう
2/27(土)　土偶のレプリカをつくろう

詳細は三内丸山遺跡センターホームページをご覧下さい。
※新型コロナウイルス感染症防止対策を行った上で開催します。

土偶作り体験の様子